

# Mie-Vet 通信 Vol. 10

2021年3月発行  
三重県獣医師会事務局

## 三重県獣医師会会員のみなさまへ

「Mie-Vet 通信 10」を発信させていただきます。

昨年から続く、新型コロナウイルス感染症禍のなかで、久しぶりに理事会を開催することができましたのでその内容をお知らせします。

なお、この記事は、本会の正式な理事会議事録ではありません。

<令和2年度第3回理事会について>

令和3年3月18日（木）午後2時から、アスト津4階の橋北公民館研修室で開催されました。

開催にあたり、西山会長が久々に各理事の顔を見て会議ができることを嬉しく思いますと挨拶された。また、月1回、3役が事務局で会の事業運営等について話し合っていると説明しました。3役は、毎週1回以上事務局で執務しています。

\*協議事項について、

### 1、令和3年度事業計画案及び予算案

令和2年度と大きな違いはありませんが、新たに、このコロナ禍における狂犬病予防集合注射事業の在り方や獣医師の足りない支部の対応等について、狂犬病予防委員会が対応指針等の検討を始めること。また、今年9月に開催予定の「三重とこわか国体馬術競技会」のリハーサル大会を含む馬診療業務が三重とこわか国体実行委員会から本会に委託される予定であること等を説明しました。

予算案では、狂犬病予防集合注射が一部の市（津市、伊勢市）で中止となるため、その収入が約570万円の減額、また、国体からの委託費が260万円の新規増額となること等から、収入額及び支出額を同額とする4,760万円（昨年度比350万円減）となること等を説明した結果、出席理事全員の承認がありました。

### 2、三重とこわか国体馬術競技大会の馬診療業務委託事業

1の事業計画や予算にも関連する、この委託事業の概要を説明しました。

リハーサル大会 令和3年6月10日から13日の間、本大会は9月27日から10月4日の間が予定されていること。この期間中、昼間は2名、夜間は1名の西山会長を含め計5人の会員獣医師が交替で鈴鹿市の馬術競技場に詰めることとなります。馬の防疫対策や診療技術等についての研修も実施している

と説明。この事業の受託について、出席理事全員の賛成がありました。

### 3、狂犬病予防注射事故等に関する補償・見舞金細則の一部改正について

本会の狂犬病予防注射事故に関する補償細則は、ワクチン接種による犬の事故のみを対象としていましたが、①今般のコロナ禍等を鑑み、会員の身体的被害（咬傷、交通事故、感染症等）にも適用し、2日間以上の休業した場合は見舞金を支給すること。②狂犬病予防集合注射に支部を越えて参加する場合は所定の交通費を支給すること。③見舞金等支給は、従来通り狂犬病予防委員会の承認事項ですが、この細則の今後の改正等の承認は理事会としたこと。

この細則の一部改正について、出席理事全員の賛成がありました。

### 4、事務局の住所変更（会館名の削除）、監事の辞任について

今年1月に三重県農業共済組合が津市上浜町の新社屋に移転したことに伴い、本会事務局の住所登記中の「農業共済会館」の名称を削除する必要があること。また、本会の西中監事から年度末をもって退会届、監事辞任届が提出されたことから、本会の役員登記から西中監事を削除すること。これらの事項を説明した結果、出席理事全員の承認がありました。協議事項は以上です。

### 5、報告事項

①令和2年度の現時点の事業報告、16名の退会者の報告、来年度の特別会員候補者1名（酒井増幸氏 伊勢志摩支部）の報告、今後の会議予定の報告

4月22日（木）監査会（事務局）、5月13日（木）理事会（場所未定）

6月20日（日）定時総会（第1ビル 津駅東） 以上

6、その他事項として出席理事から、次の2つの提案がありました。時間の関係で議論ができず要望事項となった。

①今後、会議等の開催にウェブ会議を積極的に導入すること。

②会員数が減少傾向であることから、各理事等役員、各部会役員等が新規会員増に向けた活動を積極的に行うこと。

以上